

Y-PORTセンター発足趣意書

アジアを始めとする新興国では、急成長にともなう環境汚染やインフラ不足などの都市課題に直面しており、膨大なインフラ需要があります。

このような状況のもと、横浜市では平成23年1月から、横浜の資源・技術を活かした国際技術協力「Y-PORT事業」を立上げ、公民連携による海外インフラビジネスを推進してきました。

今般、Y-PORT事業を通じた案件獲得を強かに推進するため、横浜アーバン・スマート・ソリューション・アライアンス、日揮株式会社、JFEエンジニアリング株式会社、千代田化工建設株式会社、株式会社日立製作所、公益財団法人地球環境戦略研究機関、シティネット横浜プロジェクトオフィス並びに横浜市は、公民連携による海外インフラビジネス推進に向けたプラットフォームである「Y-PORTセンター」を新たに発足することといたしました。

「Y-PORTセンター」に参画する機関・団体は、持続的な都市開発や環境対策などに関する技術、ノウハウあるいは海外のネットワークなどで密接に連携し、国や国際機関等の支援策も活用しながらビジネスチャンスの拡大をはかり、あわせて低炭素化の推進や社会基盤整備を通じた新興国諸都市の市民生活の向上を目指していきます。

平成27年5月25日

横浜アーバン・スマート・ソリューション・アライアンス
日揮株式会社
JFEエンジニアリング株式会社
千代田化工建設株式会社
株式会社日立製作所
公益財団法人地球環境戦略研究機関
シティネット横浜プロジェクトオフィス
横浜市